

第6学年1組 算数科授業デザイン

令和元年6月6日(木) 5校時

授業者 K. H

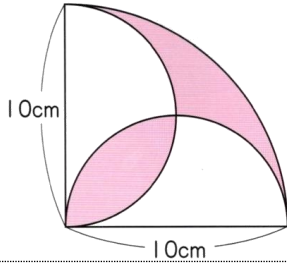
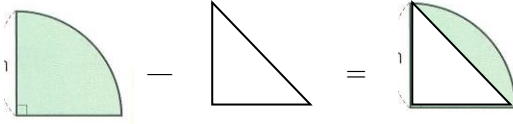
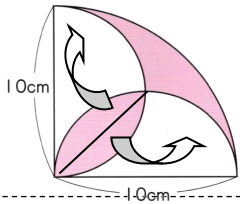
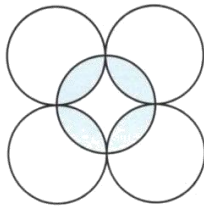
1 単元名 円の面積の求め方を考えよう

2 本時の学習活動(本時 7/8)

(1) 本時の目標

- ・円を含む複合図形の面積を求めるために、多様な方向から円や図形を見つけ出し、複合図形の面積を求める方法を導き出すことができる。

(2) 学習過程

学習活動	主な発問○ と 指示●	指導上の留意点・ と 評価◇
<p>1 本時の課題と学習内容を確認する。</p> <p>2 グループで学び合う。</p> <p>3 全体で共有する。</p>	<p>○ 今日はよいよファイナルステージです。レベル5</p> <p>共有の課題：色の付いた部分の面積は？</p>  <p>○ どこに補助線を引けば見える？</p> 	<p>◇ 今までの学習を生かせばできることを確認。</p> <p>・学習プリント配布 個人用</p> <p>・1本の補助線がヒントになることに気付かせる。</p> <p>・なかなか気づかないときは、グループ同士をつなぐ。</p> 
<p>ジャンプの課題： 5つの円はすべて半径10cmです。色の付いた部分の面積は何cm²ですか。</p> 		
<p>4 グループで学び合う。</p> <p>5 全体で共有する。</p>	<p>○ さあ、どこに補助線を引くかがポイントだね。</p> <p>○ ここやここに引くと見えるんだね！</p>	<p>◇ 複雑な図形に補助線を引くことで円や図形を見つけ出し、面積を求める方法を導き出すことができる。</p> <p>・方法を確認。何が見えたか、グループで確かめさせる。</p>